

特別会計

村では、一般会計とは別に、特定の事業を行うため、条例により定め、設置した特別会計があります。国民健康保険特別会計や簡易水道事業特別会計など7つの特別会計の予算総額は10億7580万円で、前年度と比較して2560万円の増額となりました。

平成22年度の主要事業

◆子育て支援	・ 保育園一時保育事業	1 1 4 万円
◆生活・環境	・ 合併処理浄化槽設置促進事業	2,5 4 3 万円
◆防 災	・ 緊急情報施設（オフトーク）調査事業	3 0 0 万円
◆防 犯	・ 防犯灯および街路灯整備事業	5 0 6 万円
	・ LED防犯灯設置事業	1 5 0 万円
◆農業・観光	・ 大内沢地内花桃拠点整備事業	5,0 0 0 万円
	・ 遊歩道等整備事業	6 0 0 万円
◆文化財・伝統	・ 歴史の道整備・歴史散策マップ作成	2 9 1 万円
	・ 貴重公文書・図書資料整備事業	3 1 7 万円
◆学校・教育	・ 大内沢分校改修工事	6 6 2 万円

平成21年度から22年度へ繰り越す事業

◆コミュニティセンター修繕工事	3 0 0 万円
◆森林管理道接続道舗装工事	6 0 0 万円
◆橋梁修繕工事	1,5 0 0 万円
◆村道舗装修繕工事	3,4 0 0 万円
◆村営住宅修繕工事	5 0 0 万円
◆地域情報通信基盤整備事業	2 億 1,0 0 0 万円
◆全国瞬時警報システム整備事業	7 1 4 万円
◆中学校校舎・屋内運動場耐震補強工事	5,3 6 6 万円

基金・村債の状況

(22年度末見込額)

◆基金（貯金）	1 3 億 3,5 1 8 万円
	うち財政調整基金
	9 億 6,0 2 7 万円
◆村債（借金）	1 5 億 2,7 9 1 万円
	特別会計を含む

会計別予算額

(単位：千円、%)

会計名	平成22年度	平成21年度	増減額	伸び率	
一般会計	1,730,000	1,580,000	150,000	9.5	
特別会計	国民健康保険	444,000	462,000	△18,000	△3.9
	老人保健	1,000	2,000	△1,000	△50.0
	介護保険	405,800	385,000	20,800	5.4
	合併処理浄化槽事業	78,000	49,700	28,300	56.9
	後期高齢者医療	40,200	41,110	△910	△2.2
	簡易水道事業	78,400	80,000	△1,600	△2.0
	村営バス事業	28,400	30,390	△1,990	△6.5
	計	1,075,800	1,050,200	25,600	2.4
予算総額	2,805,800	2,630,200	175,600	6.7	



本年度、「平成22年4月」から城山保育園内に一時保育室を開設し、保護者が必要とする時間だけ利用できる一時保育事業を行います。

一時保育事業は、保護者の社会的にやむを得ない理由で、緊急・一時的に家庭での保育が困難な場合、子どもを預けられる制度です。その主な利用理由は、

保護者の労働、傷病、看護、冠婚葬祭等や育児等に伴う心身の負担を軽減するものです。

保育園内での一時保育は、保育室を利用する子どもたちにとって、園内に響く園児たちの声や音楽が成長への栄養剤となります。また、子育て支援センターのお母さん方やたくさんの子どもたちとのふれ合いを通して直接・間接に多くの学びと体験を積むことができます。

保育時間は、午前8時30分から午後4時30分までの間で保護者の方が必要とする時間です。

詳細は、「一時保育事業のしおり」を参照してください。なお、不明な点がありましたら、保育園（電話 82-1234）までお問合せください。

子育て支援の拡充 一時保育事業はじまるー

